⚠注意

- 本製品は、日本の電波法に準拠していますので、海外ではご使用いただけません。
- 送信機、中継機に接続する AC アダプターの、DC9V 入力端子側への差込みと電源コンセントへの差込みはゆるみの無いようにしっかりと差込んでください。差込みが不十分な場合、ショートして破裂、発熱、発光などの恐れがあります。万一、煙が出ている、変な匂いがするなど異常のある場合は、AC アダプターをコンセントより抜き取り、煙が出なくなるのを確認してから、当社または販売店へ調査・修理をご依頼ください。
- 長時間当製品をご使用にならない場合は、安全のため送信機、中継機の AC アダプターをコンセントより抜き取ってください。また、送信機、中継機を電池で使用しない場合は、電池をはずしてください。長時間そのまま放置しますと、漏液などで故障の原因になることがあります。
- 送信機、中継機は、防雨・防滴構造ではありませんので、屋外等水のかかる場所には取付けないでください。また、ドアや引き戸などの振動が発生する場所への取付けはやめてください。送信機、中継機の落下などにより、ケガをしたり、製品が故障する原因になります。
- 送信機、中継機、受信機共に、車中など高温になる場所に長時間放置しないでください。火災・感電の原因となります。また、粉塵の多い場所でのご使用はなるべく避けてください。長時間の使用に耐えられないことがあります。
- 送信機、中継機、受信機をパソコン、プリンター等の OA 機器の近くで使用した場合、または送信機、中継機用 AC アダプターと上記機器が AC100V コンセントを共用した場合、電波の到達距離が短くなるあるいは、誤作動の原因となる場合があります。
- 今まで正常に受信(動作)していたものが、急に受信(動作)しなくなったり、時間が経過するとふたたび正常になる場合は、他の電波(ノイズ)の妨害を受けていることが考えられますので、この様な妨害を受けない場所に設置してください。また、これは受信機の電池寿命が来ていることも考えられますので、新しい電池と交換してください。
- 送信機、中継機、受信機共にご自分で分解したり、内部へ手を触れないでください。ショートや、感電の危険性があります。
- 送信機と中継機は、電波法に基づく特定小電力無線局の技術基準適合証明を取得してますので、無線局の免許申請は不要です。したがって次のことを厳守してください。
  ・製品に付いているラベルは、技術基準適合証明の印です。絶対に剥がさないでください。
  ・ラベルの付いている製品を分解したり、改造して使用することはできません。
  ・不法に改造して使用すると法律により罰せられます。
- 本製品は電波通信システムですので、周辺の電波状況によりまれに動作不良になることがあります。
- 電波の到達距離は電波の進行を妨害する鉄筋・コンクリート・断熱材・防火扉・防火ガラスなどの使用状況で、電波の到達距離が極端に短くなる場合があります。
- 万が一、本製品が作動しなかったことにより発生した事故、トラブルに関して弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の仕様は、改良のため予告なしに変更する場合があります。

受信機使用上の注意

1. 防水機能　防水機能は日常生活防水 (洗顔や雨等、一時的にかかる水滴) です。水に浸かってしまうような環境での使用はできません。水や汗でぬれた場合は、吸湿性のよい布などで早めに水分を拭き取ってください。
2. ショック　キャッチボール等の軽スポーツによる影響はありません。ただし、落としたり、強くぶつけたりしないでください。
3. 静 電 気　静電気の影響があるところに放置しないでください。特に TV 画面など強い静電気が発生するものには近づけないでください。
4. 磁　　気　磁石付き健康用具など強い磁界を発生する器具には近づけないでください。
5. 温　　度　常温(5℃～ 35℃)で腕に付けた時用に精度が調整されています。極端な温度条件での使用は避けてください。
6. 薬　　品　化学薬品やガスの中でのご使用はお避けください。シンナー、ベンジン等の各種溶剤、及びそれらを含有するもの(ガソリン、接着剤、トイレ用洗剤等)が受信機やベルトに付着しますと、変色・劣化や破損の原因となることがあります。ご注意ください。
7. ケ　　ガ　転倒時や他人との接触などにおいて、受信機の装着が原因で思わぬケガを負う場合がありますのでご注意してください。

【電池の使用について】

- 電池の残量がわずかになると、誤作動の原因になりますので早めに交換を行ってください。寿命切れの電池をそのまま長時間放置しますと、漏液などで故障の原因になります。
- 電池の+、−は正しく入れてください。
- ボタン電池の表面と裏面に指紋や汚れが付きますと通電しにくくなることがあります。やわらかい布などできれいに汚れをふき取ってから交換してください。
- 電池は、誤飲の危険が無いよう保管してください。また、使用済みの電池は、地域規則にしたがって廃棄してください。
- 破裂・発熱・発光などの恐れがありますので、電池は絶対にショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。

【ベルトの使用について】

- ベルトは多少余裕をもたせ、通気性を良くしてお使いください。かぶれやすい体質の方や、体調によっては皮膚がかぶれたり体の不調をきたすことがあります。万一、肌などに異常を生じた場合は、ただちに使用を中止し、医師にご相談ください。
- この電池は充電式ではないので、絶対に充電しないでください。
- ケースやベルトは直接肌に接しています。汚れたままにしておくと袖口を汚したり、かぶれの原因になることがありますので、常に清潔にしてご使用ください。
- 受信機を外した時はやわらかい布等で汗や水分を拭き取るだけで汚れが取れ、ケース・ベルトの寿命が違ってきます。
- ウレタンバンド等軟質のプラスチック製ベルトは、化学製品です。通常年数のご使用で、材質が硬化してきますのでその際は新しいベルトに交換してください。

■故障かな?と思ったら

おかしいなと思ったらまず受話機(腕時計)の電池を交換してください。それでも直らない場合は、各送信機の電源(ACアダプター)がしっかり入っているか、配線や接続が外れていないかお調べください。また、送信機を電池使用の場合、寿命が切れていないか、しっかりと差し込まれているかどうかご確認ください。なお、ご不明の点は、お気軽にお問い合わせください。

製品仕様

仕　様	送 信 機	中 継 機	受 信 機
電　波	426MHz帯		426MHz帯
電 波 規 格	特定小電力無線局 ARIB STD-67		特定小電力無線局 ARIB STD-67
電　源	DC 9V または 単 4 電池 2本 (注1)		ボタン電池 CR2450 1個
定 格 電 流	15m A MAX		6m A MAX
送 信 出 力	1m W +20% / −50%		−
外 形 寸 法	65 ×62 × 23 (アンテナを除く)		52 × 41 × 16
重　量	80		50
動 作 温 度	−10℃ ～ +50℃		−10℃ ～ +50℃
通 信 速 度	512bps		−
電波到達距離	−	300m (注2)	170m (注2)
防水・防油機能	無し		日常生活防水
電 池 寿 命	約2.5ヶ月 (1時間に1回送信した場合)	約1年 (電源 ON の状態)	約5.5ヶ月 (1日6回使用、時計表示無しの場合)

・本品は電波通信システムですので、周辺の電波状況によりまれに動作不良になることがあります。
・本仕様は改良のため予告なしに変更する場合があります。

送信機と中継機は、電波法に基づく特定の小電力無線局の技術基準適合証明を取得していますので、無線局の免許申請は不要です。したがって次のことを厳守してください。

- 製品についているラベルは、技術基準適合証明の印です。絶対にはがさないでください。
- ラベルの付いている製品を分解したり、改造して使用することはできません。
- 不法に改造して使用すると、法律により罰せられます。

販売元　株式会社 イマオ コーポレーション
〒501-3954　岐阜県関市千疋 2002　TEL:0575-28-4811 FAX:0575-28-4800

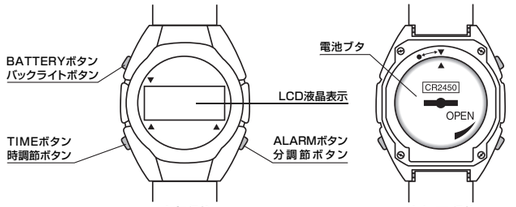
【 技術情報・その他のお問い合わせ 】
事業開発部　〒509-0109 岐阜県各務原市テクノプラザ 1−3
TEL 058-379-0363　FAX 058-379-0364

ブルッと即感！瞬時にお知らせ メッセージウォッチ 取扱説明書

この度は「メッセージウォッチ」をお買い上げいただき、ありがとうございました。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧下さい。

1. 各部名称と機能

受信機



BATTERY ボタン：電池交換時期の目安が分かります。ボタンを押して振動又は時計表示部の両端のランプが点灯しなければ電池を交換してください。また、暗い場所で液晶表示を確認することができます。

ＴＩＭＥボ タ ン：時刻合わせをする時にこのボタンを 2 秒間押し続けます。また、時間を進めることができます。アラームを止める時には長押しします。

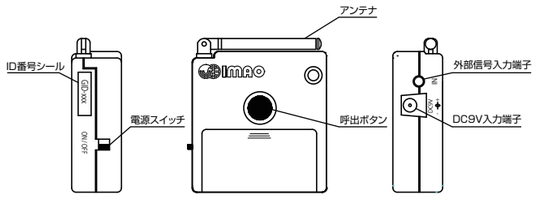
ＡＬＡＲＭボタン：バイブレーションアラームの設定変更を行う時にこのボタンを 2 秒間押し続けます。また、分を進めることができます。メモリー機能使用時にこのボタンを押します。

ＬＣＤ(液晶表示)：送信機からの信号を受信したときに文字情報を表示します。時計は表示と非表示を切り替えることができます。

【動作内容】・送信機から発信された信号を受信機がキャッチすると、約 3 秒後に振動でお知らせします。同時に LCD(液晶部)に情報の内容を 10 秒間表示し、自動的に元の状態に戻ります。文字が表示されている間は次の信号が来ても受信できません。
・バイブレーションアラームが作動すると「メザマシ」と表示され振動と表示を繰り返します。
■ 電波の到達距離：見通しで約 170 メートル

【 注　意 】・バイブレーションアラーム作動時は振動と文字表示が繰り返されます。そのまま放置しますと電池が消耗しますので、必ず TIME ボタンを長押しして止めてください。
・液晶部は通常何も表示されていません。時刻は TIME ボタンか ALARM ボタンを押せば 10 秒間表示されます。

送信機



電源スイッチ：ご使用時は電源スイッチを ON(上側)にしてください。

ア ン テ ナ：ご使用時は、送信機の性能を最大限発揮させるために、アンテナを最大に伸ばし立てた状態でお使いください。

外部信号入力端子：付属の外部入力コードを接続します。

DC9V 入力端子：付属の専用 AC アダプターに接続します。

呼 出 ボ タ ン：呼出時にボタンを押します。

ID 番号シール：電波の混信を避けるための ID 番号を表記したシールです。
※ 絶対に剥がさないでください。

【動作内容】・外部信号が入力された場合や呼出ボタンを押した場合に送信ランプが 10 秒間点滅し、電波を発信します。

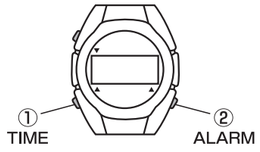
【 注　意 】・送信機は、特定小電力無線局の基準により、1 回送信動作を行いますと 2 秒間の送信休止時間を取る必要があるため、送信ランプが点滅中は呼出ボタン及び外部信号の入力を受け付けません。
・AC アダプターと電池を併用して使用する場合は AC アダプターからの電源が優先されます。尚、長期間ご使用にならない時は電池を取り外しておいてください。
・電池を使用する場合、呼出ボタンを押して送信ランプが点滅しなければ電池の寿命切れですので単 4 電池を交換してください。
・ID 番号シールは絶対に剥がさないでください。
・付属の入力コードの先端は無電圧接点 (a 接点) に接続してください。

中継機

【動作内容】・送信機からのデータを全て受信すると約 4 秒後に受信したデータを受信機や別の中継機へ発信します。
■ 電波到達距離：見通しで約 300 メートル
・中継機は特定小電力無線局の基準により、1 回送信動作を行いますと 2 秒間の送信休止時間を取る必要があるため、送信ランプが点灯中は送信機からの電波を受け付けません。
・AC アダプターと電池を併用して使用する場合は AC アダプターからの電源が優先されます。尚、長期間ご使用にならない時は電池を取り外しておいてください。
・電池を使用する場合、送信機からの信号をキャッチしても送信ランプが点灯しなければ電池の寿命切れですので単 4 電池を交換してください。
・中継機の性能を最大限発揮させるため、アンテナを最大に伸ばし立てた状態でお使いください。

2. 時計の使い方

■通常モード



通常は液晶に表示はありません。
これを通常モードと呼びます

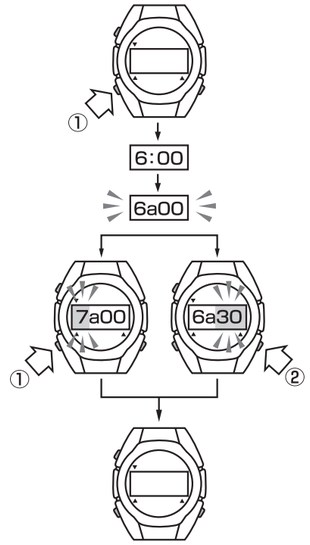
すべての操作は左側の①ボタン (TIME) と右側の②ボタン (ALARM) の2つで行います。操作中に 10 秒間何もしなければ、通常モードに戻ります。

■時計を見たいときは？

どちらかを一回押してください。

現在の時刻が 10 秒間表示された後自動的に消え、通常モードに戻ります。

■時刻を合わせたいときは？



①を 2 秒以上押しつづけます。

時間と分の間が [:] から
[a](午前) または [p](午後) になり、時間と分が点滅します。

①を押すと時間、②を押すと分が進みます。

時刻が合ったら、そのまま何もしないでください。

表示が消えて通常モードに戻ったら時計合わせ完了です。

■時刻の常時表示非表示の切り替え方法

TIME ボタンと ALARM ボタンを同時に 2 秒間以上押し続けることにより、常に時刻を表示することができます。その場合は電池の寿命が短くなります。解除する場合は、もう一度 2 秒間以上長押しします。表示が消えたら完了です。

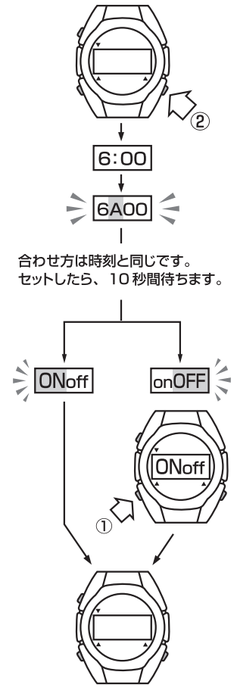
■メモリー呼出機能

時刻非表示時（通常モード）：ALARM ボタンを一度押すと現在時刻を表示します。時刻を表示している間 (10 秒) にもう一度押すと最後に受信した情報の内容と時刻を順に表示した後もう一度現在時刻を表示します。

時刻常時表示時：ALARM ボタンを押すと最後に受信した情報の内容と時刻を順に表示した後、もう一度現在時刻を表示します。

3. バイブレーションアラームの使い方

■バイブレーションアラームを設定したい時は？



②を 2 秒以上押しつづけます。

時間と分の間が [:] から [A] (午前)または [P] (午後)になります。

時刻設定後 10 秒間お待ちください。
表示が [ONoff] または、[onOFF] と出ます。
文字が大文字で点滅している方が有効です。
※時刻設定方法は「2. 時計の使い方」を参照してください。

【 [ONoff] と表示された場合】
アラーム設定中なのでそのまま何もしません。

【 [onOFF] と表示された場合】
解除中です。①を押して [ONoff] にします。

そのまま何もしないでください。表示が消えたらバイブレーションアラーム設定完了です。

※設定中は毎日同じ時刻に、アラームが動作します。

バイブレーションアラームを止める時は①ボタン (TIME) を長押しします。

■バイブレーションアラームを解除したい時は？

②を 2 秒以上押しつづけます。

時間と分の間が [:] から [A] (午前)または [P] (午後)になります。

10 秒間お待ちください。

表示が [ONoff] と出たら②を押して [onOFF] にします。そのままお待ちください。

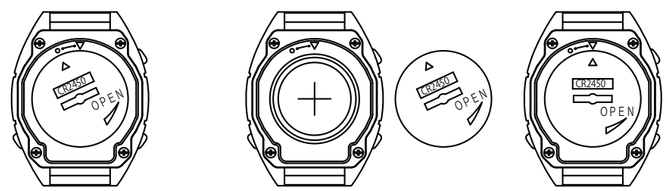
表示が消えたらバイブレーションアラーム解除完了です。

操作が途中で分からなくなりましたら、いったん表示が消えるのを待ち、最初からやり直してください。

4. 電池について

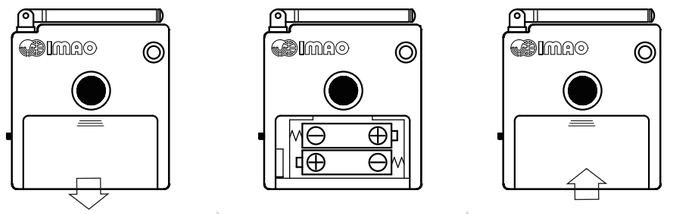
■受信機

【電池残量の確認方法】
受信機の BATTERY を押した時にバックライトが点灯しない、または振動モーターが回らなくなりましたら電池の交換時期です。早めに電池を交換してください。
通常モードで電池低下になると受信時や時刻確認時の液晶表示が消える時に「デンチ ×」と表示されます。
時刻常時表示状態では、TIME ボタンか ALARM ボタンを押した時に「デンチ ×」と表示されます。



電池フタを強く押さえながら左に回し外します。 → CR2450 を＋、－の向きに注意し交換します。 → 電池フタを強く押さえながら右に回し閉めます。

■送信機



電池フタを抑えながら下にずらして外します。 → 単4電池2本を＋、－の向きに注意し交換します。 → 電池フタをパチンと音がするまで押し込みます。

【電池の交換に関して】
電池の表面や裏面に指紋や汚れ等が付きますと通電しにくくなることがありますので、やわらかい布などできれいに拭き取ってから交換してください。